

こどももおとなも分かりやすい概要版

まなびとときめく まごころ 丹の里

～しあわせ輝く みんなの未来へ～

こどもの絵を掲載
(調整中)

アンケートや
ワークショップで
みんなの声を
きいてみたよ

丹波市ってどんなまち？



やさしく温かい人たち

山あいに田畑が広がるのどかなふるさとの光景は、住んでいる人や丹波市に関わりのある人たちがつながり、思いやりで守られています。

都会からアクセスしやすい

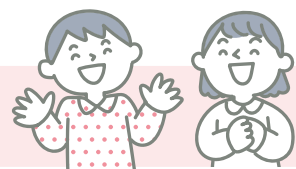
古くから人が行き交い、いろいろなモノや文化が集まるまちです。京阪神エリアからのアクセスにめぐまれ、多くの人が訪れます。

美しい源流のまち

瀬戸内海にながれる加古川と日本海に流れる由良川をつなぐ源流のまちで、「氷上回廊」という奇跡的な地形がいろんな生き物を育んでいます。



丹波市には、自慢できることがいっぱいあるんだね！



もっと丹波市の魅力を知りたいときは、二次元コードから「知っとおこ？ハンドブック（こども向け市勢要覧）」をチェックしてね



食べ物

栗、大納言小豆、黒豆、お米、野菜、ブルーベリー、黒ゴマなど、おいしい食べ物がいっぱいあるよ



子育て・教育

学校や公園でこどもたちがのびのびと学んだり、遊んだりしているよ



伝統・文化

昔ながらのまちなみや文化・伝統が守られているよ



仕事

世界に誇れる技術を持った会社がたくさんあるよ



観光

丹波市の化石や丹波霧の雲海、水切れ、もみじなどが有名だよ



安全・安心

災害に強く、安全に暮らせるよ



スポーツ

全国的女子高校野球を応援しているよ



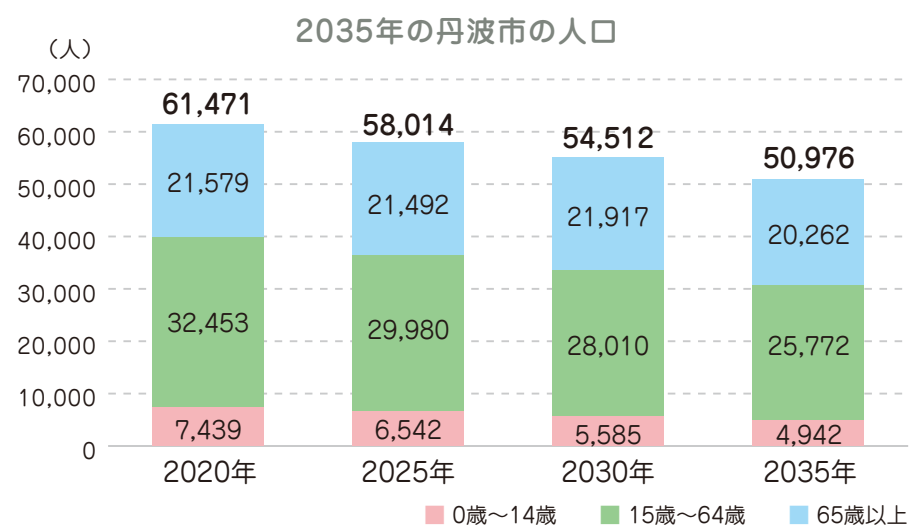
Q. あなたにとって丹波市の自慢できるところってなんだろう？

丹波市の“これから”をどうしていく？

人口減少・少子高齢化をゆるやかにする

2020年には61,471人の人が住んでいるけれど、進学や仕事で都会に出ていく人が増えて、2035年には50,976人にまで減ってしまう予想になっています。

年代別にグラフを見ると、これからのまちの医療や産業、地域、お年寄りなどを支える若い人や生まれるこどもが少なくなっていくことが分かります。



丹波市では、住んでいる人が減っても、みんなが暮らしやすいまちにしていくことをめざしているよ

こどもまんなかのまちになる

今を生きるこどもをまんなかにして、こどもの目線で暮らしやすさを考えていくことが大切です。

学校や家族、地域みんなが楽しみながら子育てに参加し、こどもがたくさんの学びや遊びを通して、すこやかに成長できる社会にしていく必要があります。

みんなに選ばれるまちになる

いろいろな人が自分らしく暮らし、働きやすいまちにしていくことが大切です。

特に丹波市の未来を支えていく若い世代や女性に、丹波市を好きになってもらい、ずっと住み続けたいと思ってもらえるような環境をつくっていく必要があります。

丹波市に住んでいる人だけじゃなくって、他のまちの人から見ても魅力がいっぱいあるまちになったらいいね



一人ひとりがまちづくりに参加しよう！

丹波市を住みよいまちにしていくために、こどもから大人まで、地域の人やいろんな企業・団体、行政など、みんなの力をあわせて取り組んでいくことが大切です。

それぞれの得意を活かす

わたしたち一人ひとりが
主役

みんなで話し合う

考え方を認めあう

自分のできるまちづくりって何だろう？



まちづくりに参加しよう！



地域の行事に参加する



いろいろな人と交流する



地元のお米や野菜を食べる



困っている人をたすける



ゴミを分別・リサイクルする



まちのいいところを発信する

自分や家族、友だちや地域の人々のしあわせのために、自分ができることをすることで、まちがどんどん元気になっていくよ



第3次 丹波市総合計画の まちづくりって？

第3次丹波市総合計画とは、丹波市をどんな
まちにしていきたいかを書いている、すべて
のまちづくりの基本となる計画です。

[計画期間]：令和7～16年（10年間）

将来像
とは
丹波市がめざす
まちの姿

重要視点
とは
まちづくりの
大切なポイント

まち
づくりの目標
とは
将来像を実現する
ための目標



まちづくりの目標

重要 視点

まちの
未来を担う
人の育成

市民・地域・
将来世代の
しあわせの実現



将来 像

まなびときめく
まごころ
丹の里

～しあわせ輝く みんなの未来へ～

産業政策



産業がつながり
活力があるまち

- 商工業
- 農林業
- 観光

くらしの基盤政策



便利で快適に
暮らせるまち

- 土地利用・景観・住宅
- 公共交通
- 道路・河川
- 水道・生活排水



環境政策



自然と生きる
環境にやさしいまち

- 環境保全
- 脱炭素社会
- ごみ処理

行財政政策



市民に開かれた
行政を推進するまち

- 行財政運営



こどもから
大人まで
みんなが協力して
総合計画を
つくったよ

こども政策



楽しむ心が
のびのびと育つまち

- 子育て支援
- こどもの教育
- 教育環境

活躍政策



多様な個性が
創るまち

- 市民活躍
- 生涯学習
- 文化・芸術・スポーツ
- 人権・男女共同参画・多文化共生
- 移住・定住

安全・安心政策



みんなでのちを
守るまち

- 防災
- 消防・救急
- 交通安全・防犯

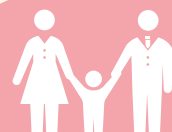
健康福祉政策



すこやかで
しあわせに生きるまち

- 健康・医療
- 地域福祉
- 高齢者福祉
- 障がい福祉

人口減少社会への
対応・備え



ふるさと
丹波市らしさの
継承



災害に強く
しなやかなまちの
形成



丹波市はどんなまちをめざしていくの？

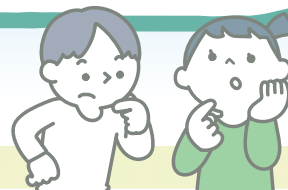
まなびときめく
まごころ
丹の里
～しあわせ輝く みんなの未来へ～

わくわくするような暮らしの魅力にあふれ、こどもから大人まで、自分が学んだことを活かして
活躍し、丹（まごころ）をもって、みんながしあわせを感じられるまちをめざします。



うーん

丹波市の未来を考えてみよう!



Q.10年後の丹波市をどんなまちにしたいですか?

(例) ・自然を大切にしたい。 ・みんなが元気に暮らせるまちにしたい。

.....

.....

.....

.....

.....

Q.そのためにあなたがしたいことはなんですか?

(例) ・みんなで地域のごみ拾いをする。 ・自分から大きな声で元気にあいさつする。

.....

.....

.....

.....

.....



第3次丹波市総合計画の本編は、
こちらの二次元コードからチェックしてね >>



お問い合わせ先

丹波市ふるさと創造部総合政策課
〒669-3692 兵庫県丹波市氷上町成松字甲賀1番地 Tel. 0795-82-1001(代表)